

平成 27 年度 施策評価シート

	作成日	H28.11.30
基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～ 分野3 人をつくり、地域を守るまちづくり ～
政 策	3	だれもが親しむスポーツ・レクリエーションづくり
基本方針	町民がスポーツ・レクリエーションに関心を持ち、親しむことができるよう施設や機会の充実を図るとともに、地域における人材・団体の育成に努めます。	

基本施策	1-3-3-①	生涯スポーツによる健康づくりの推進	
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇 戸 佐 一 郎
関係課名	健康保険課		
1 次評価	基本施策の評価		
	<p>○だれもが体力や技術レベルに応じて気軽に楽しめる軽スポーツの普及、健康・体力づくり教室など町民のニーズに応じた事業の提供</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・町民スポーツ祭りをはじめ、「蛤浜で遊ぼデー」の一環として実施したビーチソフトバレーボール大会、体育協会と連携した講習会やスポーツ大会等を開催し、健康で活力に満ちた町に向け、町民の健康づくりに寄与するよう努めた。（6事業 509名参加）</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・各種事業の開催により、スポーツ活動機会の提供を予定通り実施できたが、参加者の固定化や競技人口の伸び悩みがある。</p> <p>■今後の取組方針 ・体育協会等と連携して、誰もが参加者しやすい競技内容、種目に思考を凝らし魅力ある教室や大会を開催していく。</p>		
2 次評価	<p>○スポーツ分野と健康・福祉分野との連携による健康づくりの意識の高揚と健康づくりを促進</p> <p>■平成27年度の取組概要 ・町民の健康・体力づくりと福祉の増進及びスポーツの振興を図るため、温水プールをはじめとしたスポーツ施設を利用して、健康保険課とタイアップした健康づく教室の開催や体力テストを実施した。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・温水プールを利用した健康づくり教室を開催したが、参加者の継続したスポーツ活動への支援とグループを育成する必要がある。</p> <p>■今後の取組方針 ・健康保険課をはじめ、関係各課、団体との連携を密にして、体育施設を利用したスポーツ活動の機会の提供や教室を開催することにより、健康づくりの意識の高揚と健康づくりを促進する。</p>		
	<p>スポーツ・レクリエーションを普及促進するため、町民がスポーツに関心を持ち、気軽にスポーツに親しむことができる機会の提供と、町民参加型のスポーツイベントなどの情報提供を効果的に行っていく仕組みづくりについて、体育協会、スポーツ推進委員、関係課等と連携を図りながら取り組んでいくこと。</p>		

基本施策	1-3-3-②	生涯スポーツの振興と交流	
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎
関係課名			
1次評価	基本施策の評価		
	<p>○町民がスポーツに関心を持ち、スポーツに親しむことができる機会の充実、地域における指導者など人材・団体の育成</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・単位協会が主催するソフトボール、バレーボール、バドミントン、ゲートボール大会等の各種大会や教室の開催へ支援を行い、スポーツ活動の機会を提供した。また、審判資格等の講習会、研修会の開催へ支援を行い、競技スポーツの指導者育成を図った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・各種大会等の開催により、スポーツ活動機会の提供は予定通りに実施できたが、審判員、指導者等の高齢化、参加者の固定化など、競技人口の伸び悩みがある。</p> <p>■今後の取組方針 ・競技種目の内容変更は難しいが、レクリエーション種目での内容を充実させ町民が参加しやすいスポーツ環境を整えていながら人材・団体の育成に取り組んでいく。</p>		
	<p>○多くの町民が参加できるスポーツ大会やイベントなどの開催、スポーツを通じた地域間交流の促進</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・ジョギングフェスティバルや駅伝フェスティバルなど子どもから大人まで各地区の幅広い年齢層の参加があった。また、トライアスロンin上五島大会、辻発彦杯争奪少年野球大会の開催に支援を行うとともに、南阿蘇村とのスポーツ交流事業（ゴルフ競技）を実施し地域間交流の促進を図った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・スポーツ推進委員協議会や体育協会との連携により、計画通りの大会開催が出来た。ジョギングフェスティバル、駅伝フェスティバルなど児童生徒の参加において各地区からの参加も増え、地域間の交流は進んでいる。</p> <p>■今後の取組方針 ・今後も引き続き、多くの人が参加しやすい場所で大会を開催し、参加者の拡大に努める。</p>		
<p>○体育協会や各種スポーツ団体をはじめ、サークル等の育成・支援</p> <p>■平成27年度の実施概要 ・体育協会等の団体に補助金を支出し、競技スポーツの振興と競技力の向上を図った。また、日頃の少年スポーツ活動（39団体）及び大会出場団体（22団体）に補助金を支出することにより、スポーツ団体の育成と児童生徒の体力及び技術の向上に寄与し、児童生徒の健全育成を図った。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・少子化の影響による少年スポーツ団体登録人員が減少している。また、学校区でのチーム編成が難しくなっている。</p> <p>■今後の取組方針 ・自主的活動を活発化させるため、体育協会、少年スポーツ団体への運営費補助と共にスポーツ団体の存続に務める。</p>			
2次評価	<p>少子高齢化に伴うスポーツ人口の減少、指導者の高齢化など様々な課題があるが、競技団体と連携して、競技力向上のための講習会等や民間指導者の発掘など、指導者の資質向上を図り、継続したジュニア選手及び単位協会への支援を行いながら、育成、強化に取り組んでいくこと。</p>		

基本施策	1-3-3-③	スポーツ施設の整備・充実		
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎	
関係課名				
1次評価	基本施策の評価			
	<p>○地域の実情にあった施設の適正配置と各施設の管理運営体制の充実、既存施設の有効活用</p> <p>■平成27年度の実績概要 ・統廃合による学校体育館を各地区と業務提携し、地域の実情に合った管理・運営を行い有効活用している。</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・総合体育館の主要施設を除く、地域の小規模体育館については休館している体育館もあり、管理・運営や利用方法に課題がある。</p> <p>■今後の取組方針 ・各地区と連携しながら共同管理・運営することにより、地区住民が利用しやすい環境の整備を行っていく。</p> <p>○町民が安心して安全にスポーツに親しむ機会の提供のためのスポーツ施設の整備・機能充実</p> <p>■平成27年度の実績概要 ・町民体育館、町民グラウンド、町民プール等の社会体育施設が効果的に活用できるよう、主要施設の改修及び修繕による施設の維持管理を行い、管理運営に努めている。（3総合体育館利用者58,286名、3運動公園利用者32,722名、温水プール利用者41,090名）</p> <p>■評価（問題点とその要因） ・施設の経年劣化による老朽化が顕著である。</p> <p>■今後の取組方針 ・設備、備品のメンテナンスの強化、器具の定期的な入れ替えなど、計画的に改修・修繕を行っていく。</p>			
2次評価	<p>社会体育施設については、利用者の安全確保と施設の長寿命化のために、定期的な保守点検を継続するとともに、計画的な予防保全のための措置を検討していくこと。特に休館中の体育館については、隣接している社会教育施設を含め、今後のあり方について地域住民等と協議、検討を行っていくこと。</p>			

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
「スポーツまつり」への参加者数	目標	-	-	-	-	-	200人/年
	実績	118人/年	135人	-	-	-	-
	達成率	-	20.7% (100%)	-	-	-	-
中核スポーツ施設の改修	目標	-	-	-	-	-	6施設
	実績	3施設	4施設	-	-	-	-
	達成率	-	33.3% (100%)	-	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
1	<p>(事業名) 体育協会補助事業 【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) 体育協会に補助金を交付することで、住民のスポーツ人口の増大を図り、競技力の向上及び住民の健康増進を目指す。</p> <p>(事業概要) 体育協会への補助 ・大会開催に係る経費 ・県民体育大会への出場選手旅費 ・単位協会活動費の助成 ・研修会・講習会開催の経費助成</p>	実施年度	平成17年度～		
		成果指標	体育協会員数		
		目標値	2,597人		
		実績値	2,129人		
		達成率	82%		
		決算(見込)額	6,500千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	年度当初の20～89歳までの人口の、15%を目標値とする。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	体育協会への補助金の交付を行った。体育協会加盟各団体において、各種大会、研修会を実施している。県民体育大会参加者335人。	(取組実績)
			(成果・課題等)	長崎県民体育大会では、優勝2競技2種別、準優勝1競技1種別、個人優勝1の成績を収め、全体的に上位進出することが出来た。	(成果・課題等)
2	<p>(事業名) 少年スポーツ団体活動補助事業 【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) スポーツを通じての仲間づくりと心身の健全な発達を促進し、自主的活動をする少年スポーツ団体育成のため、活動費の一部を助成し、小学生のスポーツ人口の増加を図り、町民総スポーツの振興に寄与することを目的とする。</p> <p>(事業概要) 新上五島町少年スポーツ団体登録を行った団体の日頃のスポーツ活動に対し、活動費の一部を補助する。</p>	実施年度	平成16年度～		
		成果指標	少年スポーツ団体加入者数		
		目標値	589人		
		実績値	584人		
		達成率	99%		
		決算(見込)額	1,266千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	年度当初の小学生907人の内、65%を目標値とする。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	39団体584人に対し、活動費の一部を補助した。	(取組実績)
			(成果・課題等)	少年スポーツ団体加入者数は、目標値をほぼ達成することが出来た。また、全国大会出場が2チーム、個人での出場が1名あった。	(成果・課題等)

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度	
3	<p>(事業名) 小学生スポーツ大会出場補助事業</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) 体育及びスポーツの振興を図るため、新上五島町の代表となる少年スポーツ団体及び個人に対し旅費の一部を助成する。</p> <p>(事業概要) 1) 町内予選大会において出場権を得て県大会以上に出席団体及び個人 2) 県大会において九州大会及び全国大会の出場権を得た団体及び個人</p>	実施年度	平成17年度～		
		成果指標	補助団体・個人数		
		目標値	21団体1個人		
		実績値	21団体1個人		
		達成率	100%		
		決算（見込）額	1,105千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	申請団体の交付内容を審査し、交付団体及び個人に交付するため、審査へて交付された団体・個人数とする。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	補助対象団体である19団体の県大会出場と2団体及び1個人の全国大会出場に対し、補助した。	
			(成果・課題等)	2団体及び1個人の全国大会出場は、競技力向上が図られている成果である。	
4	<p>(事業名) トライアスロンin上五島大会交流補助事業</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>(事業目的) 地域住民が主体となり組織する実行委員会が、地域の活性化と交流人口の拡大を図ることを目的として開催する、大会の経費の一部を補助する。</p> <p>(事業概要) トライアスロン大会の開催 スイム2km バイク42km ラン12km 合計56km レギュラー部門 リレー部門 アクアスロン部門</p>	実施年度	平成22年度～		
		成果指標	大会参加者数		
		目標値	124人		
		実績値	121人		
		達成率	97%		
		決算（見込）額	1,200千円		
		当該年度執行率	100%		
		成果指標及び目標値の説明	前回大会の参加者数を目標値とする。		
		取組実績、成果・課題等	(取組実績)	大会参加者 レギュラー部門 77人 リレー部門 30人 アクアスロン部門 14人	
			(成果・課題等)	婦人会や消防団、ボランティアスタッフによる運営は、地域の活性化に貢献している。参加者の減少に課題を残す。	

1-3-3-② 生涯スポーツの振興と交流（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
5	<p>(事業名)</p> <p>辻発彦杯少年野球大会交流事業</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>(事業目的)</p> <p>野球を通じて青少年の健全育成とスポーツ振興を図りながら、島外者との交流を図り、交流人口の拡大を目的とする。</p> <p>(事業概要)</p> <p>・少年野球大会の開催。 ・キャッチボールクラシックの開催 (日本プロ野球選手会が考案した、野球の最も基本となるキャッチボールの正確さとスピードを競うゲーム)</p>	実施年度	平成27年度～	
		成果指標	12チーム	
		目標値	12チーム	
		実績値	8チーム	
		達成率	66%	
		決算（見込）額	769千円	
		当該年度執行率	100%	
		成果指標及び目標値の説明	2日間の日程で消化できるチーム数とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績)</p> <p>町内中学校5校、五島市3校135人が参加。</p> <p>(成果・課題等)</p> <p>予定していた、佐賀市昭栄中学校や県内外のチームが参加しやす開催日程が組めなかった。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		

1-3-3-③ スポーツ施設の整備・充実

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	<p>(事業名)</p> <p>有川総合体育館大規模改造事業</p> <p>【生涯学習課】</p> <p>(事業目的)</p> <p>町民が安心して安全にスポーツに親しむことが出来るスポーツ施設の整備・機能充実の図ること共に、避難施設の機能強化として、非常用電源としての自家発電機設置や非常食等用の備蓄倉庫を整備することで、安全安心な避難場所を確保し、地域防災の強化を図る。</p> <p>(事業概要)</p> <p>改修工事 1.0式 ・屋根、外壁の改修、トイレの改修、給排水設備の改修、体育室床の改修、非常用電源としての自家発電機設置、非常食等用の備蓄倉庫設置等 実施設計業務 1.0式 監理業務 1.0式 事業費：199,574千円</p>	実施年度	平成27年度～平成28年度	
		成果指標	事業進捗率（事業費ベース）	
		目標値	100%	100%
		実績値	0%	
		達成率	0%	
		決算（見込）額	0（199,574）千円	
		当該年度執行率	0%	
		成果指標及び目標値の説明	事業の進捗を客観的に判断できる数値として、総事業費に占める事業費累計の割合を事業進捗率とし、成果指標とした。当該年度の予算を含めた事業進捗率を目標値とした。	
取組実績、成果・課題等	<p>(取組実績)</p> <p>実施設計委託契約まで実施。実施設計業務及び改修工事はH28年度に繰り越して実施する。</p> <p>(成果・課題等)</p> <p>H28年度の完成を目指す。</p>	<p>(取組実績)</p> <p>(成果・課題等)</p>		